

製品安全データシート

発行日 データ無し

改訂日 13-7-2015

バージョン 4

1. 化学物質等および会社情報

1.1 製品識別名

製品番号 AB64201
製品名 Pepsin Solution

1.2 物質もしくは混合物の使用法もしくは使用に関する注意など

推奨用途 情報なし
使用の勧告 情報なし

1.3 安全データシート作成者の詳細

供給者の詳細
アブカム株式会社
〒103-0012
東京都中央区
日本橋堀留町2-2-1
住友不動産人形町ビル2F

更に情報が必要な場合の連絡先: technical@abcam.co.jp

1.4 緊急電話番号

緊急電話 - +81-(0)3-6231-0940

2. 危険有害性の要約

2.1 物質または混合物の分類

GHS / CLP 規則 (EC) No 1272/2008

オゾン	該当なし
-----	------

2.2 ラベル要素

危険ではない

使用上の注意 - EU (§ 28, 1272/2008)
P280 - 保護手袋および保護衣類を着用すること

2.3 その他の情報

情報なし

3. 組成、成分情報

3.1 化学物質

化学名	EC番号	CAS番号	重量パーセント	分類 (Reg. 1272/2008)	欧州化学物質登録評価許可規則 (REACH) 登録番号
Sodium azide	247-852-1	26628-22-8	0.1	Acute Tox. 2 (H300) Acute Tox. 1 (H310) Aquatic Acute 1 (H400) Aquatic Chronic 1 (H410) (EUH032)	データ無し

この項目に記載されているH-ステートメントの全文は項目16を参照

4. 応急措置4.1 応急処置の説明

眼に入った場合	大量の水で直ちに洗浄をして最初の洗浄後コンタクトレンズを外し少なくとも15分間継続して洗浄する。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。
飲み込んだ場合	口を水ですすぐ。多量の水を飲む。
吸入	新鮮な空気のある場所に移動する。

4.2 急性および後発性の最も重要な症状および作用

主要な徴候 情報なし。

4.3 緊急治療および特別処置が必要な兆候

医師に対する特別な注意事項 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置5.1 消火剤

適切な消火剤
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を使う。

使ってはならない消火剤
情報なし。

5.2 物質または混合物特有の危険有害性

特別危険性
特になし。

5.3 消防士のための事前注意事項

消火を行う者の保護
あらゆる火災の場合には独立式呼吸装置および完全な保護装置を着用すること。

6. 漏出時の措置6.1 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

十分な換気を確保する。

追加の情報については項目12を参照すること。

6.2 環境に対する予防措置

安全を確認してから流出を止める。

6.3 格納と洗浄の方法と材料

不活性の吸収材（砂、シリカゲル、酸性接着剤、汎用接着剤、おがくず）で吸収させる。

7. 取扱いおよび保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための注意事項

皮膚と眼および衣服との接触を避ける。保護具を着用する。汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。気体や噴霧を吸い込まない。この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。

7.2 禁忌等、安全な保管条件

容器を密閉し乾燥した換気の良い場所に保管する。小児の手の届かないところに保管する。

7.3 特定の最終用途

特定の利用法 情報なし。
暴露した経緯 情報なし。

8. 暴露防止および保護措置

8.1 コントロールパラメーター

暴露限界 定められた職業暴露限度

化学名	オーストラリア	中国	香港
Sodium azide 26628-22-8	0.11 ppm Peak 0.3 mg/m ³ Peak	Ceiling: 0.3 mg/m ³ MAC	
化学名	日本	韓国	ウェリントン、ニュージーランド
Sodium azide 26628-22-8		Ceiling: 0.1 ppm Ceiling: 0.3 mg/m ³	Ceiling: 0.11 ppm Ceiling: 0.29 mg/m ³

生成に影響がないレベル 情報なし

予測無影響濃度 情報なし

8.2 暴露防止

設備対策 特に閉所では十分な換気の確保が必要。

個人用保護装備

目の保護具 密着性の高い安全ゴーグル。
手の保護具 保護手袋。
皮膚及び身体の保護具 長袖の衣服。
呼吸器の保護 特別の保護具は必要ない。
高熱の危険性 情報なし

衛生対策 正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。

環境における露出管理 地下水を汚染してはならない。

9. 物理的および化学的性質

9.1 基礎物理および化学特性の情報

摂氏20度における物質の状態 情報なし 外観 情報なし
臭い 情報なし

性質 値 注意

pH	7.60
融点/凝固点	情報なし
沸点/沸点範囲	情報なし
引火点	情報なし
蒸発速度	情報なし
燃焼性(固体、ガス)	情報なし
空気中での可燃性限界	
可燃性上限	
下限可燃限界点	
気体気圧	情報なし
気体密度	情報なし
相対密度	情報なし
水溶性	情報なし
他の溶媒に対する溶解性	情報なし
分配係数：n-オクタノール/水	情報なし
自然発火温度	情報なし
熱分解温度	情報なし
動粘度	情報なし
爆発性	情報なし
9.2 その他の情報	
VOC内容物(%)	情報なし

10. 安定性および反応性

10.1 反応性

情報なし.

10.2 化学的安定性

通常の状態では安定.

10.3 危険有害反応性の可能性

通常の使用条件では特に無し.

10.4 避けるべき条件

熱、炎、火花

10.5 不適合物質

特になし

10.6 危険分解生成物

通常の使用条件では特に無し.

11. 有害性情報

11.1 毒性情報

急性毒性 製品情報	現在までの情報によれば急性毒性の危険性が無い製品
吸入	この製品に関する情報なし.
眼に入った場合	この製品に関する情報なし.
皮膚に付着した場合	この製品に関する情報なし.
飲み込んだ場合	この製品に関する情報なし.

化学名	LD50 経口	LD50 経皮 オペレーター	LC50 吸引
Sodium azide	27 mg/kg (Rat)	50 mg/kg (Rat) 20 mg/kg (Rabbi t)	

慢性毒性

腐食性	情報なし.
感作性	情報なし.
神経障害	情報なし.
生殖毒性	情報なし.
変異原性影響	情報なし.
目標臓器効果	情報なし.

12. 環境影響情報

12.1 毒性

生態毒性 本製剤は環境への重大な悪影響を及ぼしません.

化学名	藻類に対する毒性	魚類に対する毒性	微生物に対する毒性	ミジンコや他の水生無脊椎動物に対する毒性
Sodium azide		0.8: 96 h Oncorhynchus mykiss mg/L LC50 0.7: 96 h Lepomis macrochirus mg/L LC50 5.46: 96 h Pimephales promelas mg/L LC50 flow-through		

12.2 残留性と分解性

情報なし.

12.3 生物蓄積性

情報なし.

12.4 土壌中の移動度

情報なし.

12.5 PBT および vPvB の評価結果

情報なし.

12.6 他の有害影響

情報なし.

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

残留物または未使用製品からの廃棄物 地域の規定に従い処分する.

汚染した包装	空の容器はリサイクルまたは廃棄のために承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。
その他の情報	欧州廃棄物カタログによると廃棄物コードは製品ごとに決められているのではなくその応用法に基づいて決められている。廃棄物コードは製品が使われた利用法に基づいて使用者が決めるべきである。

14. 輸送上の注意

ADR	非危険物
IATA	非危険物
DOT	非危険物

15. 適用法令

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

化学名	危険物	有機溶媒	ラベルに記載されていない有害物質	環境汚染物質排出移動登録 (PRTR) - クラスII:	環境汚染物質排出移動登録 (PRTR) - クラスI:	毒物及び劇物取締法
Sodium azide	X 1%	該当なし	該当なし	該当なし	11	該当なし

15.2 化学物質安全性アセスメント(CSA)

情報なし。

16. その他の情報

項目 2 および 3で引用された H-ステートメントのテキスト全文
 H300 + H310 - 飲み込むまたは皮膚に接触すると生命に危険
 H400 - 水生生物に強い毒性。
 H410 - 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

改訂日 13-7-2015

改訂メモ 該当なし。

この安全性データシートは指令 (EU) No. 1907/2006の条件に準ずる

免責条項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報にもとづき当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を安全に行うために作成されたものであり記載されている情報はいかなる保証もするものではなく、品質を特定するものでもない。またこの安全データシートはここで指定された物質についてのみのものであり指定されていない工程での使用や指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではない。

SDSの終わり